

祝 令和5年箱根町20歳を祝う会
 1月9日(月・祝) 式典テーマ『煌星』
 令和5年箱根町20歳を祝う会



民法の改正により「成年年齢」が20歳から18歳に引き下げられたため、成人式は「20歳を祝う会」へと名称を改め、20歳の方を対象に開催されました。

今年もコロナ禍での開催となりましたが、実行委員の皆さんはリモート会議などを駆使して入念に準備を進められ、「大人としての自覚と責任を持ち、思い出に残る会としたい」という思いから、感染症対策を徹底した3年越しとなる「交流会」の開催や、SNSを活用したPR、町内の企業や団体に協賛を募り、記念品や交流会の景品に活用するなど、さまざまな工夫や試みが施されました。

参加した60名の20歳のみなさんの笑顔は、『煌星』のように輝いていました。



20歳代表のこぼし
(松本晃太郎さん)



今回初めて実行委員会議にアドバイザーとして参加しました。実行委員の6人は、会議以外でも連絡をとりあって役割分担し、協力しあいながら新たなことにチャレンジしていました。私は、委員全員が無事に当日を迎え、式典が成功することを祈る！ことしかできませんでした。

当日は、多数の町職員のご協力のもと設営やリハーサルなどが無事終了！本番の式典・交流会は大盛況からの大成功でした。20歳を祝う会は、20歳を迎えたみなさまにとっても、子どもたちを立派に育てあげた保護者にとっても、かけがえのない素晴らしい時間となりました。

最後に、20歳を迎えたみなさまへ、これからのご活躍とご健勝を心よりお祈りいたします。協力くださった企業・団体のみなさま、町職員のみなさまに感謝いたします。 金子裕子さん(温泉地域)



実行委員のみなさん



編集後記
 コロナに対して社会環境が良い方向へ変わっていくと思えますが、まだまだ油断はできません。さまざまな行事に多くの子どもたちが参加してくるようになり、日頃から子どもたちとのつながりを大切に、力になれる存在でありたいと思います。
 今後とも、私たちの活動にご理解、ご協力をお願いいたします。
 広報部会長
 勝俣純子さん(仙石原地域)

大樹



箱根町 青少年指導員 大樹 検索



発行
 箱根町青少年指導員連絡協議会
 会長 湯川 耕一
 箱根町湯本266番地
 箱根町教育委員会内
 電話 0460 (85) 7601

会長挨拶



湯川 耕一(宮城野地域)

青少年を取り巻く状況は、少子化・核家族化などの家庭環境の変化、インターネットの普及による社会環境の変化に伴い、いじめや児童虐待・子どもの貧困・ネットやゲーム依存・有害情報の氾濫に加え、新型コロナウイルスの影響によるコミュニケーション不足や人間関係の希薄化などの課題に直面しています。

我々青少年指導員は、「子どもは地域で育てる」・「大人が変われば子どもも変わる」のもとに、これまで以上に地域・学校・家庭の連携で青少年の健全育成を目指していきたく思います。

今後とも、みなさま方のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

11月27日(日) 県立保健福祉大学(横須賀市)にて開催された第53回神奈川県青少年指導員大会において、湯川耕一会長が「神奈川県青少年指導員連絡協議会表彰」を受賞されました。



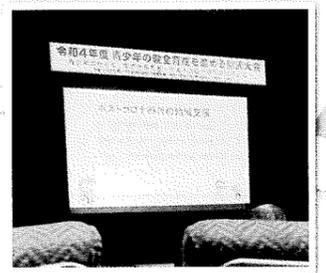
青少年の健全育成を進める
 県民大会

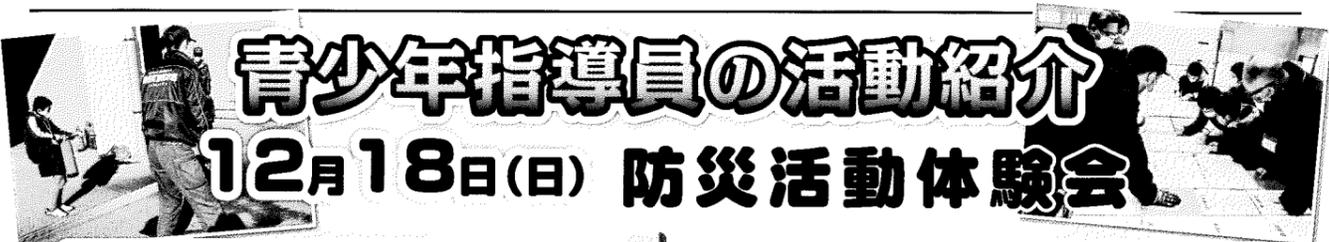
1月21日(土) 麻生市民館(川崎市)にて開催され、湯川耕一会長と小林誠指導員が出席しました。

「青少年のために、今できること～ポストコロナ時代の地域支援～」をテーマに、講師による基調講演や、有識者や青少年によるパネルディスカッションが行われました。



令和4年度
 青少年の健全育成を進める
 県民大会





青少年指導員の活動紹介

12月18日(日) 防災活動体験会

水消火器による消火訓練

大須賀通浩さん(仙石原地域)

「備えあれば憂いなし」

日本では、15分に1件の割合で火災が発生しています。火災を防ぐには、初期消火(出火から1~2分で鎮火)が重要とされており、これ以上の時間が経つと自分での消火活動は不可能といわれています。

消火訓練では、小学生が消防士の方々に正しい消火器の使い方を学び、実際に触って、安全装置を外して、的をめがけて放水して…と楽しみながら取り組んでいました。小学生・消防士・青少年指導員が交流を深めながら楽しい時間を過ごすことができ、とても良い体験だったと思います。

重要なのは、火災を起こさないことです。みなさんも火事を防ぐ取組みを忘れずに。



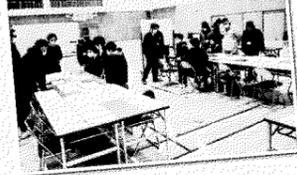
避難所運営ゲーム『避難所HUG』

笹川満寿美さん(箱根地域)

体育館や教室を避難所に見立て、カードに書かれた避難者を図面の上に配置していきます。配置に関して詳細なルールなどは決めず、参加者の自由な意見と発想で避難所運営が展開されます。

避難所では、カードをめくるときに避難者の来訪に加え、トイレや喫煙場所の設置や、ライフラインの復旧、取材の対応といった様々な出来事が起こります。参加した子どもたちは、互いの意見を聞き、認め合いながらゲームを進行し、出てくるアイデアは指導員も驚かされるほどしっかりと考えられていました。

振り返りでは、「自分たちにもできることがあるかもしれない。」といった心強い感想が寄せられ、箱根町の若い力に期待もてる避難所運営ゲームとなりました。



参加者には防災食のプレゼントがありました(NPO法人報徳食品支援センターさんご提供)

2月26日(日)~3月21日(火) 地域再発見ツアー

小林誠さん(温泉地域)

温泉地域では、2月26日(日)に地域再発見ツアーを実施し、はじめて箱根フリーパスを購入して箱根のゴールデンコースと呼ばれるエリアを観光してきました。

日頃、自家用車で箱根の中を移動することが多い私たちは、恥ずかしながら楽しんでしまい、すっかり観光客に溶けこんでしまいました。休日であったため交通機関も混雑しており、特に大涌谷ではロープウェイの定期点検のため代行バスを利用しましたが、大涌谷に入る道路の渋滞により乗車までかなりの時間がかかりました。あらためて、こんなにも大勢のお客様が箱根を訪れ、混雑の中で観光されているのだと感じました。

箱根ジオミュージアムでは、箱根の火山のことを知り、箱根駅伝ミュージアムではお正月の感動を思い出し、駅伝の歴史も学びました。普段は何気なく通り過ぎている場所も、あらためて見つめることで新たな発見ができることに気づきました。今回の研修を終えて、私たちと同じ感動と、新たな発見を、子どもたちにも体験してもらいたいと思っています。これからも、日常生活の中で地元に興味を持ちながら、より良い活動や体験ができるよう地域で協力していきます。



勝俣広子さん(宮城野地域)

私たち宮城野地域は、陶芸体験と箱根フリーパスを利用した箱根周遊コースを周る研修を2月26日(日)に行いました。

強羅陶芸工房での陶芸体験は、講師による丁寧なご指導のもと、手びねりとりろくろの2つの方法でコップやお茶碗を作りました。ときに楽しく、ときに無心で作品づくりに没頭し、焼きあがりの完成が待ち遠しく感じる体験となりました。その後は様々な乗り物を使い、箱根一周を巡りました。混雑もあり、途中でコース変更をせざるを得ない状況になるなど、計画どおりに進みませんでした。その事も含め、普段は体感できない様々な経験ができたことに加えて、観光客のみなさんの気持ちを理解することができました。

行く先々ではたくさんの地域の方との交流があり、ときには差し入れをいただくこともありました。あらためて箱根町の魅力に気づき、この町に住もうみなさんの温かさに触れることができた素敵な一日となりました。この研修で得た箱根を愛する心やおもてなしの心を、子どもたちに伝えていく活動へつなげていきたい

これは箱根町のどこにあるでしょう?探してみよう!



地域の青少年指導員からのメッセージ

湯本地域 (勝俣 建吾・端 千春・鈴木 美貴)

日本でコロナの感染者が確認され3年目となり少しずつではありますが、生活の中に新しく生まれた規制が緩和されています。コロナ禍によって様々な事が制限され、青少年指導員として、児童、生徒との関わりがなくなり、子どもたちも上級生が行ってきた活動を自分たちが経験できなかったことは、とても残念に思っていると思います。

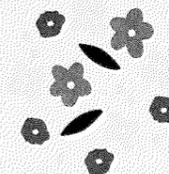
コロナ禍以前のように戻るとは難しいと思いますが、令和5年度はできる範囲の中で子どもたちと一緒に活動ができることを願います。



温泉地域 (勝俣 恵美子・金子 裕子・小林 誠・瀧 知子)



温泉地域は大平台・宮ノ下・小涌谷の3地区で育成会と連携して活動しています。コロナ禍で今までと同じような活動ができていませんが、少しずつ日常が戻りイベントも実施できることを願い、子どもたちと楽しく活動ができるような取組を考えていきたいと思っています。



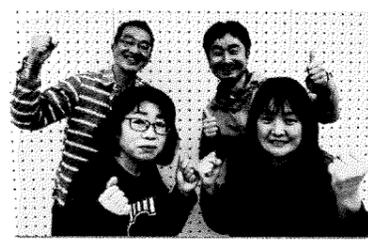
宮城野地域 (湯川 耕一・松本 卓・水野 奏・勝俣 広子)

宮城野では、一部の地域行事やお祭りなどが開催され、少しずつではありますが着実に再始動のきざしが見えてきています。例年、地域のお祭りやさまざまな行事の他、夏休みの夜間にパトロールを行い、学校の先生や交番のお巡りさん、自治会の皆さんと一緒に子どもの見守り活動を行っていますが、普段の日常生活のなかでも、自然と子どもたちを気にかける自分があることにふと気が付き、それが当たり前の習慣になっていると感じた今日この頃です。

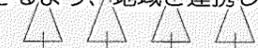
これからも家庭・学校・地域のつなぎ役として、みんなが同じ方向を向きながら、地域ぐるみで連携を深めていきたいと思っています。



仙石原地域 (酒寄 繁基・勝俣 幸代・勝俣 純子・大須賀 通浩)



3年目のコロナ禍、仙石原地域も制限付きではありますが、少しずつ活動ができるようになってきました。9月25日に行われたすすき祭りでは、子どもたちの姿も多くみられ、メンバーで見守り活動を行いました。また、2月25日には3年ぶりにざっこの会、仙子連と協力して天神講を開催し、傘袋口ケットを子どもたちと一緒に作り、みんなで飛ばして遊びました。来年度は、笑顔あふれるイベントの一つでも多く開催できるよう、地域と連携して頑張っていきたいと思っています。



箱根地域 (大場 征広・笹川 満寿美・安藤 弘毅・浅井 秀樹)

箱根地域では、今年度も芦ノ湖夏まつりウィークが開催され、湖水祭り・鳥居焼祭りでは箱根中学校 PTA と連携して夜間パトロールを実施しました。

コロナ禍の中で思うように活動ができず、少子化により子どもたちとふれあう機会も減ってはいますが、今後も青少年の健全育成のために各団体と協力して活動していきたいと思っています。



令和4年度事業報告

開催日	内容	場所
4月8日(金)	理事会	(書面開催)
4月21日(木)	総会	(書面開催)
5月10日(火)～ 7月19日(火)	初級英会話教室 (毎週火曜日)	役場4階会議室
5月12日(木)～ 7月28日(木)	入門中国語会話教室 (毎週木曜日)	役場4階会議室
7月4日(月)	ジャスパー姉妹都市提携50周年	
9月13日(火)～ 11月15日(火)	中級英会話教室 (毎週火曜日)	役場4階会議室
9月15日(木)～ 12月1日(木)	初級中国語会話教室 (毎週木曜日)	役場4階会議室
10月1日(土)	協会設立35周年	
10月7日(金)	タウポ姉妹都市提携35周年	
3月15日(水)	スイーツ料理教室	さくら館調理実習室

【募集】

○ホームステイ・ホームビジット

当町を訪れた姉妹都市の方々や諸外国の方々を一定期間または一時、家族の一員として受け入れていただきます。日本を訪れる外国人の目的は多様にわたっており、ホテルや旅館に宿泊するだけでは、体験することのできない、日本の文化や生活様式を体験していただけたらと思っています。特別な用意をする必要はまったくありません。

○善意通訳者

外国人が箱根を訪れた際、手助けになるようボランティアで参加、協力していただける方を募集しています。外国人が観光する際、当町を存分に味わっていただくため、通訳をしていただけます。来訪者との交流に興味のある方、または交流の場を提供していただける方を募集しています。

○会員

会員の皆さまには、当協会が開催する講座や教室、交流懇談会などのイベントをお知らせするほか、語学講座などは会員料金で受講いただけます。さまざまなイベントを通して、あなたも国際的視野を広げてみませんか。

会員の皆さまにつきましては、引き続きご協力をお願いいたしますとともに、当協会の趣旨にご賛同いただけるご友人、知人の方がいらっしゃいましたらご入会をお勧めくださいますようお願いいたします。

会費 個人会員 1口 2,000円
団体会員 1口 10,000円



令和4年度 箱根町国際交流協会会報

第49号 2023年3月発行
箱根町国際交流協会事務局(箱根町観光課内)
箱根町湯本256 電話 0460-85-7410



皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症の影響により約3年間、当協会も多くの事業の中止を余儀なくされてきました。

そのような中でも今年度は、規模縮小ではありましたが英会話教室や中国語会話教室、料理教室を開催することができました。皆さまのご参加に心より感謝申し上げます。

また今年度は、カナダ・ジャスパーと姉妹都市提携50周年、ニュージーランド・タウポと姉妹都市提携35周年、協会設立35周年を迎えることができました。

次年度以降は、それぞれの姉妹都市と対面で交流し、より友好的な関係を築くことができるよう努力してまいります。

令和5年度は、会員の皆さまとお会いできる機会がより増えることを願っております。引き続き、HIF A (Hakone International Friendship Association) をよろしく願いいたします！





スイーツ料理教室



3月15日(水)にさくら館にてスイーツ料理教室を開催し、7名の会員・町民の方々にご参加いただきました。富士屋ホテルで働く海外研修生をお招きし、台湾スイーツの芋圓(ユーエン)と、姉妹都市都市提携50周年であるジャスパー(カナダ)の国旗を連想させるレッドベルベットケーキを作りました。食文化の違いや日本での生活などについて海外研修生と交流しながらスイーツ作りを楽しみました。

右：芋圓(ユーエン)
左：レッドベルベットケーキ



みんなでレシピを確認中...



おしゃべりしながらいただきます！



料理教室に参加して下さった
海外研修生に聞きました！

- ①箱根の好きなところ
- ②日本でこれからやりたいこと・行きたい場所
- ③おすすめしたい台湾の場所や食べ物



王 其芳(オウ キホウ)さん

- ①温泉
- ②日本各地を観光したいです。
- ③揚げ豚の血もち(猪血糕)です。
すごくおいしいのでオススメです！



呉 瑩瑩(ゴ エイエイ)さん

- ①温泉
- ②色々な観光地に行きたいです。
京都や北海道が気になっています！
- ③温体牛のスープ(温體牛肉湯)です。
台南市の有名な食べ物です。



王 靖凱(オウ シンカイ)さん

- ①芦ノ湖・日帰り温泉
家からコンビニが遠くて大変ですが、
箱根での生活は楽しいです！
- ②横濱中華街
- ③鉄観音のミルクティー



黄 浚皓(コウ シュンコウ)さん

- ①景色・文化・温泉
- ②北海道・大阪
色々なところに出かけて、
たくさんの人と交流したいです！
- ③台北

ご参加、ありがとうございました！



ボランティア連絡協議会って

どんな団体なの？

『箱根町ボランティア連絡協議会』（通称：ボラ連）は、箱根町内で“福祉”に関するボランティア活動を個人やグループが会員となり、ボランティア同士の連絡調整や地域でのボランティア活動の推進・啓発・広報を目的に活動している団体です。

現在は10団体、約70名の会員が登録されています。今回は「ボラ連」の活動をいくつか紹介いたします。

登録ボランティア グループ一覽

- ☆むつみ会 ☆たんぽぽの会 ☆桂秀会 ☆点字サークルはこね
- ☆箱根町録音サークル ☆杉之子会 ☆宮城野寄せ木の会
- ☆二ノ平寄せ木の会 ☆紅葉会 ☆はこねこNTR

計10団体

会員交流研修会



フレイル予防で健口寿命

フレイルとは高齢期に心身の機能が低下した状態を老年症候群（フレイル）といいます。若い時は当たり前にお口から食べて、会話をし、笑って活発に過ごしていたのですが、高齢を迎えたと働기가虚弱になり筋力、認知機能の低下、そして閉じこもりを招く様です。

お口は全身の健康の入口、食べ物もしっかり噛んで飲み込み、毎日の歯磨き、口すすぎ、大きく口を開けたり閉じたり、たまには発声（例：エイエイオー）等し、口腔のいろいろな働きはお互いに影響しあい良好に保たれるのでフレイルの予防となり、自分のお口を少し気にして延ばせる寿命です。

いまや女性の約2人に1人、男性の約3.5人に1人が90歳以上を迎え「人生100年時代」と言われる長寿社会、そうした時代に個人でできる予防を行うことで、身体的、精神的、社会的、文化的に満足し寿命まで生きがいを持っていきいきと暮らせたら最高です。（小林 真弓）

箱根町録音サークル

私達録音サークルは現在7名で活動しています。毎月、月初めに「広報はこね」年12回、「社協はこね」年3回、「議会だより」年4回録音し、視覚障がい者（現在6名）にCD、カセットテープで送付しています。

さくら館のボランティアルームハムミズキと録音室を使用しています。

今回は、活動の様子を紹介します。毎月順番で当番を決め、当番が広報はこね等のページ数を割り振ります。各々自分の割り振られたページを、二度、三度、黙読ではなく声をだして読み込むようにしています。当日は、読み所や削除する箇所など打合せをします。そして順番で録音を開始します。利用者が少しでも笑顔になりますよう頑張っ続けていきたいと思っています。

（伊東 元子）



点字サークルはこね

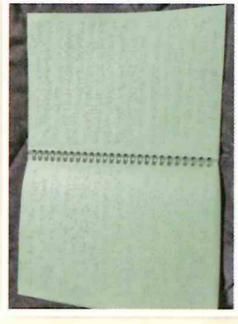
点字サークルでは、町から依頼を受け、視覚障がい者の方へ町からの郵便物の発信元が明確になるように各課名シールを作成しています。町長選挙、町議会議員選挙の際は、選挙管理委員会からの依頼を受け、立候補者名、党派等の点字シールを作成しています。

視覚障がい者の方からの依頼により「広報はこね」から記事を抜粋し、点訳して郵送しています。

昨今のコロナの影響で、ここ数年は実施しておりませんが、町内の小学校の依頼により点字の講習、視覚障がい者の誘導、アイマスクを着用した歩行体験等を行っています。

数年前には社会福祉協議会からの依頼でデイサービスで使用する歌の歌詞の点訳を楽しくさせていただきました。

視覚障がい者の方からご依頼があれば読みたい本の点訳なども手掛けていきたいと考えています。（代田 美子）



はこねこTNR

地域猫活動

耳先カットをされた猫を見かけたことはありませんか？
不妊去勢手術を済ませた印としてさくらの花びらのようになっていきます。

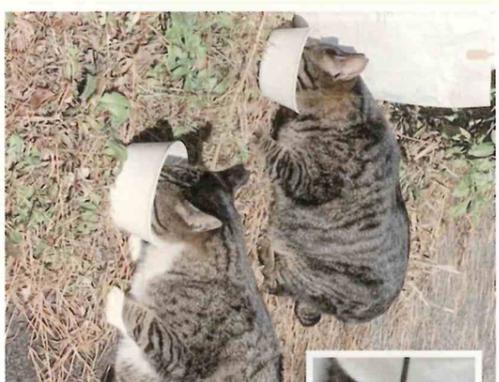
猫を挟み人と人がいがみあうのではなく、理解と協力をして長年悩まされていた野良猫問題改善の為にTNRリーダー限りの命としてみ守りお世話をする活動です。

地域住民一丸となり野良猫地域猫の情報収集をし、散歩をしながら餌やり、見守りができる優しい人と猫が共生できる箱根を目指しています。

TNRが終わった地区では8年以上仔猫の姿を見かけず確実に成果は出ており継続することが重要となっています。

ボランティア仲間募集

- 各地域のにゃん番 (猫の情報収集) 地域猫の餌やり
- TNR運搬・捕獲 (車運転可能な方)
- ミルク・預かり (自宅で保護可能な方)



耳カット無猫をみかけたら

箱根町環境課、社会福祉協議会、はこねこTNRへ連絡お願いいたします。野良猫の手術費用は(どうぶつ基金行政枠無料チケット利用)を使用させていただきます。

代表 村岡 090-2203-5911

2022年実績

箱根町内45匹がさら猫デビュー

地域	匹数
仙石原地域	15
箱根地域	10
温泉地域	2
宮城野地域	16
湯本地域	2

紅葉会

紅葉会では、報徳食品支援センターより頂いた食品を、70歳以上の高齢者のご自宅に伺い、見守りも兼ねて配布を3回行いました。

この活動は食品ロスの削減に貢献でき、また受け取った方も喜んでくれとても良い活動だと感じています。

また、ボランティアとして社協ダイサービスのお祭りに参加しました。わたがしを作り、利用者の方へお渡しした



り運営のお手伝いをしました。皆さんの喜ぶ姿を見て、私達もより一層ボランティア活動に励んでいきたいと思えました。今後も様々な活動に参加していきたいと思えます。(廣枝 三千里)

宮城野寄木の会

「宮城野寄せ木の会」は高齢者の方と食事会を通して安否確認と心の交流を目的としています。ボランティア10名で会場作り、調理などすべて手作りでおこないます。

コロナ禍で3年間開催できませんでしたが11月9日、3年ぶりにボランティアの協力で手作りの料理でおこなしました。公民館で18名の方が参加してくれました。会費300円をいただきます。「大根と豚肉の煮込み」「魚のソテー」などデザートまで8品の料理が並び満足していただきました。

食後はゲームを楽しみ、くじ引きで手作りの小物をプレゼントしました。あとは久しぶりに会えた方々がそれぞれにおしゃべりを楽しみ元氣になったように見受けられました。

毎年食事会を楽しみにしていただいているので交流会の大切さを感じ、これからもボランティアの方の力を借り続けていきたいと願っています。

(星野 洋子)

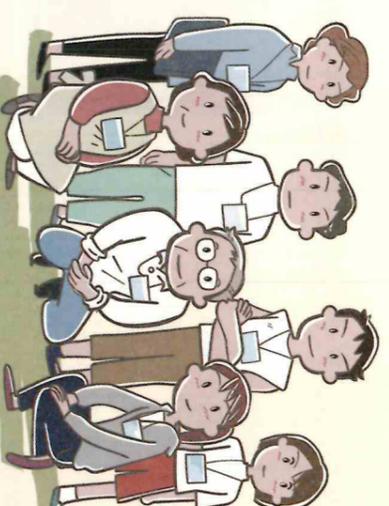


ボランティア仲間募集中!

ボランティア活動や、ボランティア活動に関心のある方はお気軽にご連絡ください。

● 事務局 ●

〒250-0311 箱根町湯本855 (旧湯本中学校1階)
箱根町社会福祉協議会内 担当：笹川
TEL 85-9000
FAX 85-6888



● 発行 ●

令和5年3月31日
箱根町ボランティア連絡協議会

箱根町 子育てシェアタウン アプリに登録 してみよう!



マイコミュ
by AsMama

まちのみんなに
知ってもらえる!

習い事の口コミやおすすめのお店、
くらしや子育てのお役立ち情報など
とっておきの地域情報をシェア。
あなたのおすすめもぜひ教えて!

交流イベントで
つながりひろがる!

赤ちゃんからシニアまで、
体験や学習を一緒に楽しみながら
交流できるイベントを開催!

困り事は
「シェア」で解決!

おさがり交換や
送迎・託児の頼りあいを
友だちやご近所同士で。

登録
無料



グループで
もっとつながれる

同じ園や学校、共通の趣味など
小さな仲間づくりのグループで
もっとなかよくなるう!

コミュニティのある
くらしを応援!
地域パートナーも

困った時は
シェア・コンシェルジュへ

交流イベントをひらいたり、
送迎・託児の支援をしたり。
得意を活かして地域のみなさん
をつなぐ、お世話役です!

詳しい登録のしかたは裏面をみてね!

まずはアプリを
ダウンロード!

マイコミュ



マイコミュ
by AsMama



箱根町子育てシェアタウン

アプリに登録してみよう!

START!

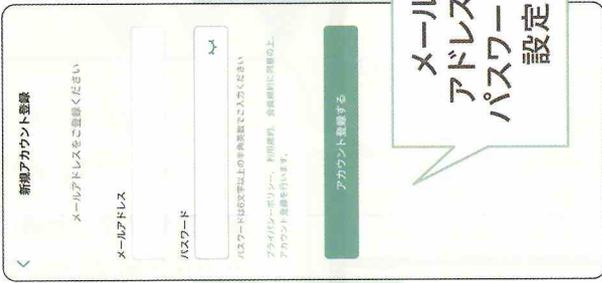
アプリ
「マイコミュ」を
ダウンロード



新規アカウント登録



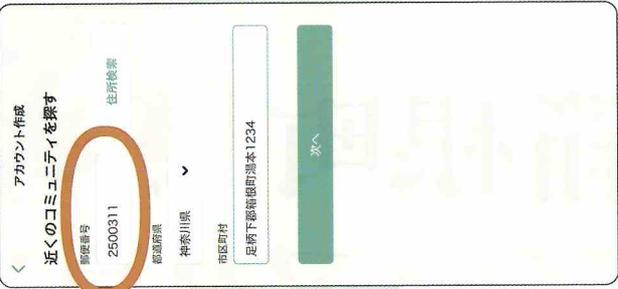
必要事項を入力



メールを確認



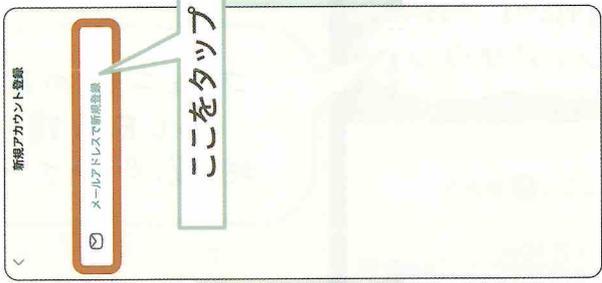
郵便番号を入力



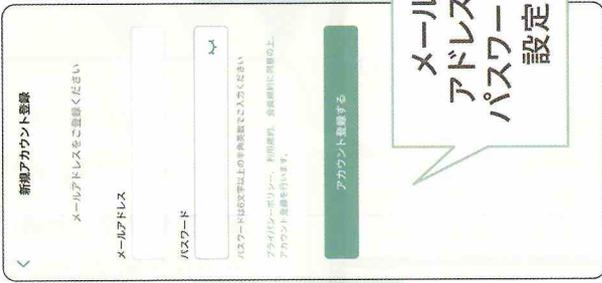
名前・生年月を設定



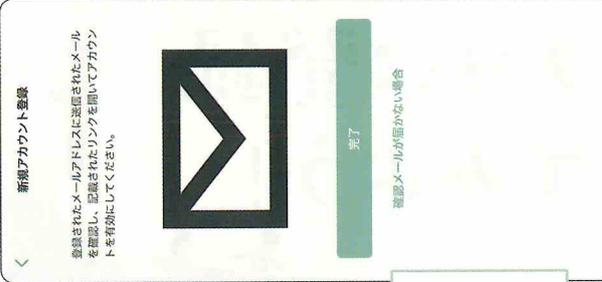
自己紹介を入力



登録完了!



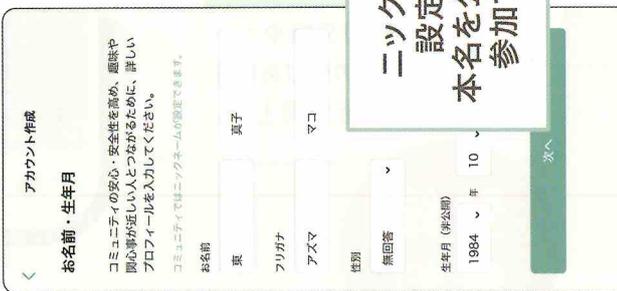
コミュニティを選択



コミュニティを選択



名前・生年月を設定



自己紹介を入力



登録完了!



この画面になればOK!



楽しみ
お楽しみ
ください!





アプリで
情報発信

一緒にやってみませんか？

交流イベント
企画・実施

得意を活かして 箱根のまちづくり

AsMama認定・地域サポーター
シェア・コンシェルジュ

取組みについて



<https://asmama.jp/hakone-town/>



送迎・託児
サポート

あなたの
仕事や活動に
付加価値を



箱根町のくらしや子育てをもっと楽しく、
もっと豊かに。送迎・託児のサポートや人と
人とのつながりづくりに、取り組んでみませ
んか？あなたのライフスタイルや得意なこと
・実現したいことにあわせて活動でき、
研修や保険もついているので安心！プチ収
入にもつながります♪

説明会&研修会を開催します

5/25(木)

14:00~16:00

会場 さくら館

箱根町宮城野881-1

● アプリからのお申し込み

- ①アプリ「マイコミュ」をダウンロード
- ②「箱根町子育てシェアタウン」コミュニティに参加



● メールでのお申し込み

info@asmama.co.jp

件名:「箱根研修の件」とお書きください

- 応募条件: ①18歳以上 ②心身ともに健康な方
- ③パソコンやスマートフォンで「マイコミュ」が使えること
- ④メール・WEB会議・電話等でコミュニケーションがとれること

■ 認定料: 3,000円 ※ユニフォーム代ほか諸費用を含む
各種研修、更新、交流会開催手数料無料

■ 保 険: 交流会および送迎・託児に賠償責任保険適用(無料)

ご不明点はお気軽にお問い合わせください。





第2ブロック支部総合訓練での
避難所巡回診療の様子(秦野市)

あなたの**想いと行動**が 誰かの**安心**になる

あなたのご寄付は、災害への備えや救急法等の講習普及、
新型コロナウイルス感染症への対応など、カタチを変えて苦しんでいる人の支えとなります。



赤十字活動資金にご協力をお願いします。

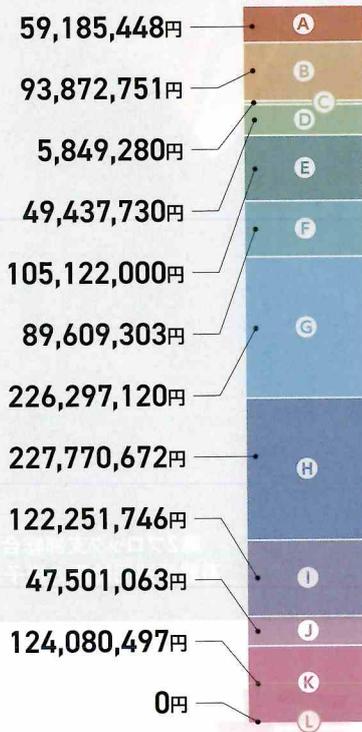
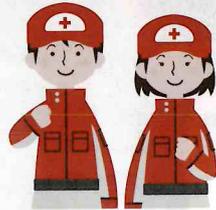
町内会・自治会のご協力により募集を行っているほか、地域の赤十字窓口でもご協力いただけます。

赤十字活動資金の使い道

2021年度決算報告

決算合計 **1,150,977,610円**

様々な事業を実施することができました
ご協力ありがとうございました

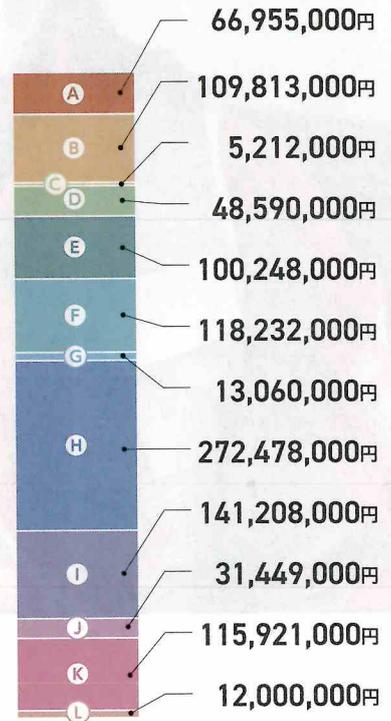


- ① 災害救護訓練、救援物資倉庫の維持管理、救護資機材の整備など
- ② 救急法等講習、奉仕団活動、青少年活動など
- ③ 国際開発協力事業
- ④ 災害救護に必要な医療機器の整備など
- ⑤ 各市区町村における赤十字活動
- ⑥ 会費募集、広報など
- ⑦ 看護師確保のための奨学金など
- ⑧ 災害発生時のための積立金、翌年度への繰越金など
- ⑨ 管理経費
- ⑩ 支部社屋の維持管理経費など
- ⑪ 本社における全国規模の赤十字事業の展開
- ⑫ 予備費

2023年度事業予算

予算合計 **1,035,166,000円**

皆さまからお寄せいただく活動資金で
次の事業を予定しています



※社会福祉施設、赤十字病院および血液センターは、施設ごとの特別会計になっており、上記には含まれません。 ※決算については、承認日の都合上1カ年遅れの掲載となります。

Q 寄付の金額に決まりはありますか？

A 決まりはありません。2,000円以上ご寄付いただいた方は会員として登録させていただき、会員誌などをお送りします。

たとえば・・・
皆さまのご寄付で、
被災者にお届けする
これらの物資を整備
することができます。

2,000円で

毛布1枚

災害時、避難所
などでの生活に。



4,000円で

援護物資

県内各市区町村に配備し、
火災・風水害などの被害に
あった方にお届けします。



5,000円で

緊急セット

1セット4人分

避難所生活時に必要とな
る物が収納されています。



Q 会費(活動資金)と義援金、救援金の違いはなんですか？

A **赤十字活動資金とは** 災害救護活動をはじめとした日本赤十字社の様々な活動に使われます。

義援金とは

ご寄付の全額を被災された皆さまにお届けします。

救援金とは

海外で発生した災害や紛争による被災者を支援するため、
赤十字社・赤新月社が行う医療や衣食住などの緊急救援・復興支援活動などに使われます。

日本赤十字社神奈川県支部では、様々な方法でご寄付を受け付けています。

[口座振替 / クレジットカード決済 / 遺贈・相続財産寄付 / 各金融機関でのご寄付]

認知症サポーター



養成講座

認知症サポーターは特別なことをするのではなく、認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族を温かく見守り、声掛けやちょっとした手助けができる地域の応援者です！



【講座の内容】

- ★ 認知症の原因や症状の基礎知識
- ★ 認知症の方の気持ちや接し方
- ★ 認知症の方を支える活動の紹介

【対象者】

- ★ 地域を支えたい方
- ★ 認知症に関心のある方
- ★ どなたでも

【開催日】

5月26日(金) 19:00~20:30

社会福祉協議会 会議室

6月30日(金) 19:00~20:30

仙石原文化センター第1会議室

※ 講師：認知症キャラバンメイト

※ 受講希望の方は下記までお申し込みください。

お問い合わせ・お申込み

箱根町地域包括支援センター

認知症地域支援推進員：平嶋

☎ 85-3002 お気軽にどうぞ！



参加
お待ちしております！

「知っている」と

「知らない」とでは大違い！

知は力ない！

知っていれば怖くない！

正しい知識を身に着けよう！

認知症？



もの忘れ？



予防も大事！



認知症は、誰でもなる可能性がある病気です。
いつ自分や家族が、友人や知人が認知症になるかわかりません。
認知症になっても住み慣れた箱根町で生活できるよう
認知症サポーターを増やす取り組みをしています。



受講者のみなさんに認知症
サポーターの証となる
「認知症サポーターカード」
を差し上げます！

行政書士による

無料相談会



高齢や病気が原因で、身の周りのことや財産のことなどの判断が適切に行えなくなることがあります。

自分自身の、そして大切なご家族の将来に備えるため、気になる“こと”を相談してみませんか！

～成年後見・遺言・相続等～

<開催日時および場所>

○ 令和5年5月15日(月)

箱根町役場本庁舎 4階第1～第3会議室

時間:14:00～16:00 (最終受付は15:30)

次回は…令和5年6月22日(木)仙石原文化センターの予定です

※ ご相談は事前予約をお願いしております。

お問い合わせ・事前予約は…

箱根町地域包括支援センター 85-3002まで



箱根町地域包括支援センター

一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター神奈川支部小田原西地区

行政書士による無料相談会では…

～成年後見制度～

自分自身で判断することが難しい方について、家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等が、財産の管理や福祉サービス等の契約を行い、ご本人の権利を守り生活を支援してくれる制度です。無料相談会では成年後見利用までの流れや家庭裁判所の申し立てに必要な書類や手続きについての相談ができます。

～遺言・相続～

自分の遺産をどのように使い、子孫たちにどうやって分配するかなど、将来争いが無いように不備なく遺言を作るための相談ができます。

～その他～

行政書士は『街の法律家』として官公署（役所・役場）・契約書等の書類作成や一般法律相談など、身近な書類手続きについてもいろいろな視点からアドバイスを行ってくれます。

まずは下記までお問い合わせ・ご予約下さい

箱根町地域包括支援センター 85-3002



湯本小だより

第1号

令和5年4月12日
箱根町立湯本小学校
西田 孝予

～ 箱根教育合言葉 箱根を愛し かしこく やさしく たくましく ～

♪1年生になったら♪1年生になったら・・・新入生8名を迎え、令和5年が始まりました！

6年生に手を引かれて、新入生が入場しました。4年ぶりに入学式での手つなぎ入場です。誇らしげな新入生を6年生が緊張気味にエスコート。見守る在校生はすっかりお兄さん、お姉さんの顔つきでした。全児童62名でのスタートです。

入学式では、学校でする3つのお勉強という話をしました。1つ目は、頭を使って「賢くなるお勉強」、2つ目は「優しい心になるお勉強」、3つ目は「元気になるお勉強」です。そして、6年間で湯本のこと、箱根のことをたくさんお勉強して「箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましい小学生になりましょう」と締めくくりました。

新入生だけでなく、在校生にも思いが伝わるように話しました。しっかりと顔を上げ聞いている様子から、子どもたちの「やる気」を感じました。新しい教職員7名(右表☆印)も着任しました。子どもたちの健やかな成長のために、教職員一同力を尽くしていきます。

今年度も本校の教育活動へのご理解ご協力をお願い申し上げます。子どもたちの命を守り、安心安全な教育活動のために、学校と保護者、地域との確かな連携に努めていきます。



令和5年度 スタッフ紹介

低学年 ブロック	1年	内田 悠香
	2年 学習支援員	阿部 滋 鈴木 元子☆
中学年 ブロック	3年	中村 美里
	4年 教務	稲生 雅彦 大木 裕子
	学習支援員 学習支援員	佐藤 昌宏 尾崎 行広☆
高学年 ブロック	5年	松田 真菜美
	6年 体育・算数専科	濱野 美智留 原田 陽一郎☆
あおぞら ブロック	1組	松井 香織
	2組	鳥居 純子
英語専科:古木 彰子 ALT:タツ・エグゼビア・コーネガン☆ 理科・書写専科:南條 昇 音楽専科:青木 悠子(箱根中学校) スマイル:川口 ひで代・中野 木綿子 ・齋藤 直人☆ 事務主事:稲葉 のぞみ 養護教諭:石塚 さやか☆ 城田 由香(育休) 栄養教諭:中崎 夢乃 教 頭:新川 典近☆ 校 長:西田 孝予 校務用員:柳 正 《給食業者》サンユ一		
《学校医》 内科:土屋 眞 眼科:高橋 康造 耳鼻科:濱田 敬永 歯科:早野 圭吾 学校薬剤師:倉田 宏		

令和5年度 学校教育目標

郷土を愛し 学ぶ意欲を持ち 心豊かで
たくましく生きる児童の育成

箱根教育合言葉

箱根を愛し かしこく やさしく たくましく

令和5年度から始まる、第4期箱根町教育振興基本計画に合わせ、湯本小学校でも新しい取組が始まります。

今まで、地域の教育力を活用した授業づくりに各教科で取り組んできましたが、その取組を「はこねタイム」と総称し、箱根教育の充実を図ります。また、体育や生活科で実践してきた合同的学習を音楽科等にも広げるとともに、他校との交流授業も予定していきます。さらに、新聞活用による情報活用能力の育成を図るため、朝の時間に「NIEタイム」を設定しました。4月21日から毎週金曜日に「こども新聞」を配布し、活用していきます。

3年間のコロナ禍の影響も考えると、子どもたちの生活習慣も気になるところです。「早寝早起き朝ごはん」の取組、運動習慣の確立にも力を入れていきます。ご協力ほどよろしく申し上げます。

毎朝の通勤時、黄色い帽子が揺れているのを見ると、「今日も一日がんばろう」という気持ちになる。それは、子どもたちの優しい気持ちが見えるからだ。地域の方の柔らかなまなざしを感じるからだ。上級生が下級生に合わせゆっくりとした足取りで歩いている。相手のペースに合わせるということは大人でも難しいこと、班長を先頭に上級生たちが、よく頑張っている。

子どもの数も減り、登校班による集団登校の難しさがあることも承知しているが、交通安全への意識付け、集団行動を学ぶ場にもなっていることも事実である。7日には、登校班編成を行った。集合時間を守ること、安全な歩き方等を確認した。今年も一年間事故なく安全に登校できるよう、引き続き、ご家庭での協力、地域での見守りを願いたい。

令和5年度 湯本小学校 主な行事予定

月日	行事・活動	月日	行事・活動
4/6	着任式・始業式・入学式	8/25	登校日 (PTA 親子環境整備)
4/11	給食開始	8/31	2学期始業式
4/18	全国学力学習状況調査 (6年) 町学力調査 (4・5年)	9/1	芸術鑑賞会 (3校合同)
4/19	授業参観・PTA 総会・学級懇談会 (6年修学旅行説明会)	9/4	防災給食
4/27	家庭訪問	9/5	給食開始
4/28	家庭訪問	10/14	運動会 (16 振替休業日)
5/2	家庭訪問	10/25	町体育大会 (26・27 予備日)
5/10	引き渡し訓練	11/10	1、2年遠足予定 (詳細未定)
5/17	6年日光修学旅行	11/28	学校公開日、携帯電話教室 学級懇談会、学校評議員会
~18		12/4	お弁当の日
5/22	水泳学習開始 (さくら館) ~ 6/12	12/20	給食終了
5/31	交通安全教室	12/20	教育相談(全員)
6/13	学校公開日、学校保健委員会 学校評議員会	~21	
6/16	4・5年宿泊学習	12/22	2学期終業式
~17	(足柄ふれあいの村)	1/9	3学期始業式
6/29	あおぞら級 町特別支援キャンプ	1/11	給食開始
~30		1/23	授業参観 (学習発表)
7/7	学級懇談会	1/29	防犯教室 (1~4年)
7/14	給食終了	2/1	新1年生保護者説明会
7/18	教育相談(全員)	2/22	6年生を送る会
~19		2月下旬	6年町合同卒業記念会
7/20	1学期 終業式	3/1	PTA 総会・学級懇談会
		3/18	給食終了
		3/21	卒業式
		3/25	修了式・離任式

※予定の変更等については、その都度お知らせします。

りずむ No.1

令和5年4月12日
箱根町立湯本幼児学園



◎箱根一貫教育の合言葉
『箱根を愛し かしこく やさしく たくましく』

◎湯本幼児学園個性化目標
『異年齢保育を生かした園づくり』



✿入園・進級おめでとうございます✿

パンジーやビオラ、ちゅうりっぷなど春爛漫な園庭で入園式が行われ、14名の新入園児が入園しました。

今年は桜の開花が早かったですが、湯本幼児学園の園庭には河津桜から始まり何種類もの桜が次々と咲き、今は八重桜が満開を迎えています。沢山の花に囲まれ、令和5年度がスタートしました。

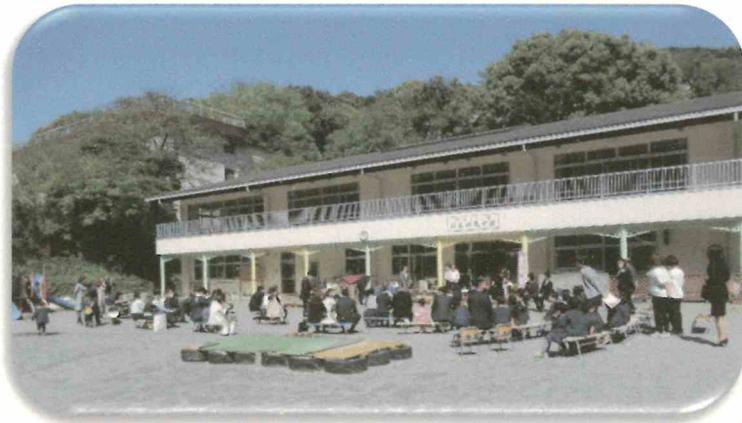
新入園児は、小さな社会への一步を踏み出し、お家の方との分離に不安を感じていますが、先生との関わりや興味のある遊びを楽しむことから、徐々に慣れていきます。在園児は泣いている子どもの頭をさすったり、「一緒に遊ぼう」と誘ったり優しく関わる姿があります。きっと自分の入園時を思い出し、不安な気持ちがわかるのでしょうね。また一つお兄さん・お姉さんになって、ちょっと得意げな顔をしているかわいい子ども達の表情を見ているとこれから一年が楽しみです。

【令和5年度湯本幼児学園職員紹介】

- ✿0歳児…石黒 幸子
- ✿1歳児…安達 佳子
- ✿2歳児…浅田菜津美
- ✿3歳児…小倉真由美
勝俣希良梨(新採用)
- ✿4歳児…和田 裕樹(宮城野保育園より)
小林 奈美(新採用)
- ✿5歳児…小林 篤子
- ✿みんなの先生
小笠原玲子、岩本 治子
秋澤佳世子、井上 寿子、杉崎 悦子
- ✿子育てサロン
小林久美子、池浦 千恵
- ✿庁務員…鈴木 由美
- ✿副園長…白土麻衣子
- ✿園 長…峰 明子(仙石原幼児学園より)

退職された先生

西野愛果先生と岩楯未来先生が令和4年3月末を持ちまして退職されました。新たな出発を応援したいと思います。



湯本幼児学園の年長組は話し合っ
て名前を考えます!
今年は何組になるのかな?

遊びの様子

タイヤのブランコ!
目が回る～



裸足になって砂場遊び
気持ちいい!

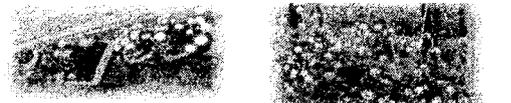
進級祝いの園形
絵具!早速自分の
顔を描きました



※日常のお子さんの写真をおたよりで活用したり、広報などの掲載やテレビ撮影などへ協力したりすることについて、使用許可を頂けない方は担任へお申し出ください。

今年の園だよりの名前は『りずむ』

リズムは軽快で楽しいイメージがあります。一人一人の時間の流れを刻むリズムは皆違いますが、それぞれが自分にとって心地よいリズムを刻んで過ごしています。色々なリズムが重なり合い、一つのメロディを奏でます。湯本幼児学園の子どもたち一人一人が良さを発揮し、友達やクラスで育ちあう。そんな『個と集団の育ち』を奏でる園でありたいという気持ちを込めました。



令和5年4月7日（金）仙石原幼児学園

箱根教育合言葉 箱根を愛し かしこく やさしく たくましく

入園、進級おめでとうございます！

箱根の山がピンクに色づき、園庭のチューリップが次々と咲き始めています。皆さんの進級入園をお祝しているようです。新入園児8名を迎え、55名で令和5年度の仙石原幼児学園がスタートしました。入園、進級おめでとうございます。今年度も園、小、中共通の合言葉は「箱根を愛し、かしこく・やさしく・たくましく」です。その中で今年の目標は「箱根<仙石>を知る」「自分の思いを伝える」「やさしくかわる」「体を使ってあそぶ」とし、始業式で子どもたちに絵カードを使って伝えました。年長児は、目を輝かせ聞いていました。今年度の年長さくら組は12名です。歌を歌うこと、制作やダンスが大好きなクラスだと聞いています。園のリーダーとして様々な場面で活躍すると思います。温かく見守っていただければと思います。

新年度がスタートして入園、進級で、うれしい反面、緊張から不安な姿を見せることもあります。園と家庭とで連絡を密に取り合いお子様の成長を共に支えていきたいと思いますのでご協力よろしく願いいたします。

クラス懇談会について

今年度も、次のようにクラス懇談会を行います。各年齢の1年間のクラスでの取り組みや家庭での過ごし方などを担任からお話します。また、保護者からの悩みや質問にもお答えします。同じクラスの保護者と話しをする機会ともなりますので、お忙しいとは思いますが、参加して頂きたいと思います。

- ・いちご・つくし組 10日（月） 入園式後
- ・ちゅうりっぷ組 11日（火） 14時～15時
- ・もも組 18日（火） 14時～15時
- ・ゆり組 14日（金） 14時～15時
- ・さくら組 17日（月） 14時～15時

※ゆり組は14時～相談センターの穂坂心理士より30分お話を頂いてから懇談会となります。

※参加、不参加については、担任または、職員室に声をかけてください。

職員紹介

- 0歳児担任 堂脇 徳子
 - 1歳児担任 齋藤 貴美 <前宮城野保育園>
土田 智己
 - 2歳児担任 井上あすか 片岡 千彰<新採>
 - 3歳児担任 川口美波 佐野 友香
 - 4歳児担任 對木 佳秀
多田 裕美<前湯本幼児学園>
 - 5歳児担任 高畑 愛 萩原 帆夏
 - みんなの先生 勝俣恭子 松下 佳代子
對木 真知子 石橋 美由樹
諸星 道子 木村 里美
 - 子育てサロン（兼）西野 純子 田子 訓子
 - 庁務員 真壁 真由美
 - 副園長 北川 美穂
 - 園長 小山千恵美<前宮城野保育園>
- 令和5年度は、22名の職員で保育してまいります。1年間どうぞよろしく願いいたします。

職員の異動がありました。

- ・峰 明子 園長先生 （湯本幼児学園）
- ・岡田 礼子 先生 （宮城野保育園）

いままでありがとうございました。ますますのご活躍をお祈りします。

令和5年度より次のことを変更します。

- ・登園時に検温はしません。ご家庭で行なってください。
- ・お子さんのマスク着用は求めません。3歳児以上のお子さんは、健診等マスクを必要な時のために1枚記名してカバンに入れて持って来てください。
- ・引き続き、本人が微熱、咳、のどの痛み等の症状がある場合は、家庭で過ごすことをお勧めします。就労の為、登園される場合は、病院に行き、医師の許可を頂いてから、登園してください。

※欠席、遅刻のお知らせは、朝、9時15分までに園へ連絡をお願いいたします。

*不明な点は、園長、副園長にご相談ください。

今年度から園だよりの名前を「すすきのこ」にしました。すすきは、暑さにも寒さにも強いたくましい植物です。そして、すすきの穂の一つ一つは小さいけれど秋になると銀色に輝き、集まったさまはとても素晴らしい！そんな一人一人が輝く園づくりを目指していきたいと名付けました。

入園・進級おめでとうございます

箱根教育 箱根を愛しこくやさしくたくましく

今年も早川沿いの宮城野の桜の美しさが満開で、4月初旬に子ども達と桜を見に行きました。観光にいらした方々に保育者が挨拶をしながら歩いていくと、それを見ていた園児も挨拶をしながら歩いていく素敵な光景がありました。きれいな桜と子ども達の元気な挨拶で相乗効果が表れ、皆が笑顔になる時間となりました。花吹雪も、時折出現し、子ども達の「わあ！」という歓声もあがり、思わず天を仰ぎ、花びらをキャッチする遊びになりました。ひらひらと空中を舞うように落ちていく花びらを捕まえることって意外と難しい。誰かの「花びらをうまくキャッチできると幸せになれる」という発言でますます皆がつかみたくなる桜との遊びがありました。何でも楽しい遊びになる子ども達です。

令和5年度がスタートしました。新しい環境に子ども達は緊張しながらもワクワクした気持ちで毎日登園しています。私達大人も新しいことにワクワクして挑戦できる心持でいたいものです。保護者の皆様と共に、成長を促したり見守ったり時には悩んだり子ども達の育ちの過程を大事にしていきます。乳児は、あるがままの自分を受けてもらえる体験を十分に保障していきます。幼児は、あれ？これは何だろう、調べてみよう！そんなワクワクが毎日保育の中で展開できるように丁寧に育ちを支えます。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度教育目標

『のびのびと心温かい箱根の子どもの育成』
箱根を愛しこくやさしくたくましく
～運動遊びを楽しみ心身共に健康で
笑顔あふれる園づくり～

箱根町は、園・小・中一貫教育を行っています。4園同じ教育目標のもと宮城野保育園は、今年度から運動遊びに特色を持ち、子ども達が体を動かす楽しさが感じられるようにします。また環境から興味関心を引き出し、子どもが自らやってみよう！やってみよう！という気持ちを大切にしていきます。幼児期は、遊びから色々なことを感じ学んでいきます。練習のように繰り返し身に着けていくというよりも、興味関心から自らチャレンジしてみたいという心持が一番大事とされています。まずは、何事にも興味関心を持つこと、失敗を恐れずにやりたいと感じる気持ちを第一に考えます。

職員紹介

0.1 歳児担任	岡田礼子 小室亜希子
2 歳児担任	高橋智恵子
3 歳児担任	倉科聡子 長篠諒二
4 歳児担任	瀬戸彩子
5 歳児担任	小清水希実 黒沢千尋
みんなの先生	早川芳枝 久保由紀江 関望 田村雅美 鈴木裕子 玉井由里 堂畑佐知子
子育てサロン	久保由紀江 関望
庁務員	阿部みね子
副園長	熊澤由起
園長	里中泉



職員一同、笑顔で元気に保育してまいります。
一年間よろしくお願ひします。

入園式

春の気持ちの良い天候の中、園庭で入園式を行うことができました。在園児の子ども達はお迎えの歌を披露し、じっとその様子を新入園児は聞き、歓迎の気持ちを伝えました。式典に参加し、気持ちも新たに新年度がスタートしました。



風と遊ぶ園児
影を不思議がる園児
風の面白さや影をじっと見る園児もいて、
自然の魅力を毎日感じます。

職員の異動がありました

小山千恵美園長 仙石原幼児学園
和田裕樹先生 湯本幼児学園
齋藤貴美先生 仙石原幼児学園
川崎日愛那先生 退職
今まで子ども達にたくさんの愛情をありがとうございました。これからのますますのご活躍を期待しております。



す ま い る



箱根教育合言葉「箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく」

箱根の山々に山さくらのピンク色からだんだんと鮮やかな新緑が加わりはじめ、とても気持ちの良い季節がやってきました。今年度は、3名の新入園児をお迎えして4/10に入園式に行くことが出来ました。園長の「入園おめでとうございます。」の声掛けに「ありがとう」と応え、一人ずつ名前を呼ぶと元気に返事をしてくれました。「今日からは箱根幼稚園の仲間だね。」と式の後、つぶやく新入園児。とても嬉しい気持ちになりました。2人の在園児は、いよいよ年長児です。いつもそばで年長児の姿を見ていたので、園のリーダーとしての大変さもわかっているようです。そして、やはり年長児になれたことに誇りを感じているようです。2年間の経験が積み重なり、身支度や片付け、遊びなど新入園児のお手本になっています。3月に涙の卒園式を迎えた麦穂ちゃんも学校生活を楽しんでいるようです。どの子どももしっかり成長している姿に私達職員も負けないようにと気が引き締まります。箱根幼稚園の特色ある園づくりのテーマは、「子ども・保護者・地域・園が心を通わせ、共に学び合う園づくり」です。箱根幼稚園の強みは「一人一人の子どもの気持ちに寄り添い丁寧な保育」と「地域の方の教育力」です。昨年度は、「子どもの知りたい・やりたい」にたくさんの地域の方にご協力を頂きました。また、小学生との交流の場も作ってきました。少人数園ですが高い地域力のおかげで、子どもは多様な考えを持ち、人と関わる力も伸ばすことができました。地域の皆さま、保護者の皆さま、令和5年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

興禅院さんではなまつり

はなまつりはお釈迦様の誕生をお祝いする日で本来なら4/8に行われますが、今年土曜日だったため、興禅院さんのご厚意で、10日に伺わせていただきました。いつもと違う空間ですが、田中様の声掛けに安心感を持ち、すっかりくつろいだ中で甘茶やお菓子を頂戴し、お庭でつくし摘みやきれいに咲いた桜の花を見させて頂きました。入園式～はなまつり～写真撮影でしたが、写真撮影では、摘んだつくしを大事に抱えていました。お招きありがとうございました。



5歳児



4歳児

4月7日の始業式では、年長児の2人に箱根教育合言葉「箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく」について話をしました。

「箱根を愛し」では、園やお家の近くの自然の中でたくさん遊び、大切にしようとする事。

「かしこく」では、挨拶をすること。絵本に親しむこと。なんでだろう？本当かな？とたくさん考えること。好きなことを見つけたたくさん遊ぶこと。

「やさしく」では、自分のいいところ、好きなところ、友達のいいところ、好きなところをたくさん見つけること。いろいろな人と友達になること。幼稚園が大好きになって欲しいこと。

「たくましく」では、早寝・早起き・朝ごはんて元気な体を作ること。身体を動かしてたくさん遊ぶこと。を伝えました。

保護者の方と一緒に子育てを楽しんでいきたいと思ひます。園に対してご要望などありましたら、おしらせください。

絵本コーナー

・子ども達は、毎週金曜日ライブラリーの日として園文庫と月に2回移動図書つきつき号から絵本を借ります。寝る前の時間など読み聞かせを親子で楽しんでください。お話から文字や言葉に興味を持ち想像する力が育まれます。また、今年度は、玄関に「先生おすすめの本」を置くので、保護者の方にも是非手に取って見てください。貸し出しもOKです。

職員紹介

園長 金井 潤子

4. 5歳児担任(副園長) 白川 三枝

4. 5歳児副担任(主査) 勝俣京代恵

庁務員 村田 照美

関望先生は、昨年度同様週に2回程度、預かり保育にきてくださいます。

*3歳児及び満3歳到達児が入園した場合は、勝俣教諭が担当します。

代わらぬメンバーで、より良い保育を目指して頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

